

Hitachi Koki

POWER TOOLS for PROFESSIONAL

取扱説明書

用途

●リチウムイオン蓄電池の充電専用

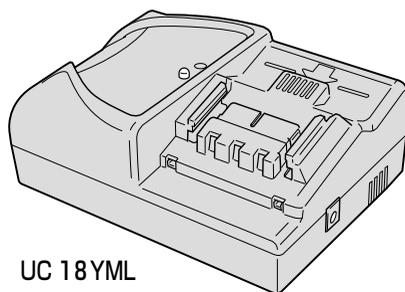
日立急速充電器

UC 18YML / UC 18YSL

このたびは日立急速充電器をお買い上げいただき、ありがとうございました。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

お読みになった後は、工具本体の取扱説明書と一緒に、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。



UC 18YML

充電器の形名	UC 18YML	UC 18YSL
使用電源	交流 100 V または 直流 12 V 車載電源	交流 100 V

◆本充電器でご利用できる日立蓄電池

蓄電池の形名	BSL 1430
容量	3.0 Ah
蓄電池の種類	リチウムイオン蓄電池

充電器安全上のご注意	1
UC 18YMLの使用上のご注意	3
各部の名称	4
仕様	4

はじめに

交流電源からの充電方法	5
直流12V車載電源からの充電方法	7

使い方

保守・点検	10
ご修理のときは	裏表紙

その他

HITACHI

⚠ 警告、**⚠ 注意**、**注**の意味について

ご使用上の注意事項は **⚠ 警告**、**⚠ 注意**、「**注**」に区分しており、それぞれ次の意味を表します。

⚠ 警告 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠ 注意 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、「**⚠ 注意**」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

注 : 製品の据付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

充電器の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠ 警告

- ① 専用の蓄電池を使用してください。**
 - この取扱説明書および当社カタログに記載されている指定の蓄電池を使用してください。
指定以外の蓄電池を使用すると、破裂して傷害や損傷を及ぼす恐れがあります。
- ② 正しく充電してください。**
 - この充電器は、定格表示してある電源で使用してください。UC 18 YMLは交流 100 Vまたは直流 12 V車載電源を使用してください。UC 18 YSLは交流 100 Vを使用してください。これら以外の直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。また、昇圧器などのトランス類も使用しないでください。
異常に発熱し、火災の恐れがあります。
 - 温度が 0 °C未滿または温度が 40 °C以上では、蓄電池を充電しないでください。
破裂や火災の恐れがあります。
 - 蓄電池は、換気の良い場所で充電してください。充電中、蓄電池や充電器を布などで覆わないでください。
破裂や火災の恐れがあります。
 - 使用しない場合は、電源プラグ、シガーライター接続プラグ (UC 18 YMLのみ) をコンセント、シガーライターソケット (UC 18 YMLのみ) から抜いてください。
感電や火災の恐れがあります。
- ③ 蓄電池の端子間を短絡させないでください。**
 - 釘袋などに入れると、短絡して、発煙・発火・破裂などの恐れがあります。
- ④ 感電に注意してください。**
 - めれた手で、充電器の電源プラグ、シガーライター接続プラグ (UC 18 YMLのみ) に触れないでください。
感電の恐れがあります。
- ⑤ 作業場の周囲状況も考慮してください。**
 - 充電器、蓄電池は、雨中で使用したり、湿った、または、めれた場所で使用しないでください。
感電や発煙の恐れがあります。
 - 作業場は十分に明るくしてください。
暗い場所での作業は、事故の原因になります。

⚠ 警告

- 可燃性の液体やガスのある所で充電しないでください。
爆発や火災の恐れがあり、事故の原因になります。
- ⑥ **蓄電池を火中に投入しないでください。**
破裂したり、有害物質の出る恐れがあります。

⚠ 注意

- ① **作業場は、いつもきれいに保ってください。**
• ちらかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- ② **子供を近づけないでください。**
• 作業員以外、充電器のコードに触れさせないでください。
けがの原因になります。
• 作業員以外、作業場へ近づけないでください。
けがの原因になります。
- ③ **使用しない場合は、きちんと保管してください。**
• 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。
事故の原因になります。
• 充電器、蓄電池を温度が 50℃ 以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。
充電器の故障、蓄電池劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
- ④ **充電器のコード、ストラップを乱暴に扱わないでください。**
• コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセント、シガーライターソケット（UC 18YMLのみ）から抜かないでください。
• コードを熱、油、角のついた所に近づけないでください。
コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように、充電する場所に注意してください。
感電や、ショートして発火する恐れがあります。
- ⑤ **充電器は、注意深く手入れをしてください。**
• 充電器のコードは、定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店または日立工機電動工具センターに修理を依頼してください。
感電や、ショートして発火する恐れがあります。
• 充電器に継ぎ（延長）コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
感電や、ショートして発火する恐れがあります。
- ⑥ **屋外使用に合った継ぎ（延長）コードを使用してください。**
• 屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの継ぎ（延長）コードを使用してください。
- ⑦ **充電器の修理は、専門店に依頼してください。**
• サービスマン以外の方は、充電器や蓄電池を分解したり、修理・改造をしないでください。
発火したり、異常動作して、けがの原因になります。
• 充電器や蓄電池の異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
• この充電器は、該当する安全規格に適合しているため改造しないでください。
• 修理は、必ずお買い求めの販売店または日立工機電動工具センターにお申し付けください。
ご自分で修理しますと、事故やけがの原因になります。

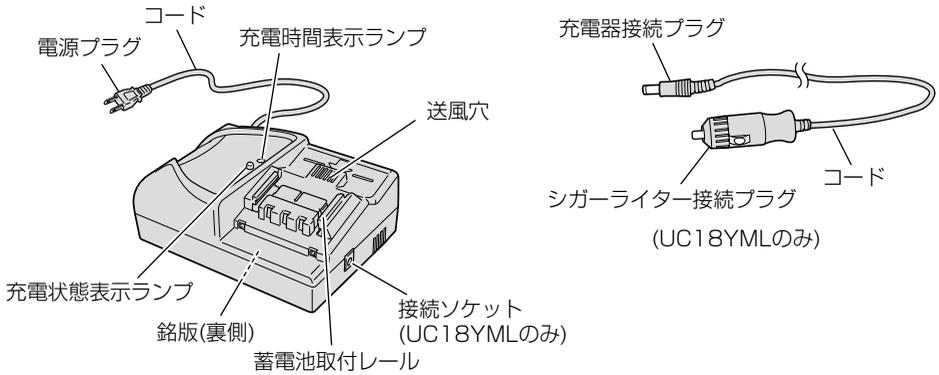
UC 18YMLの使用上のご注意

先に充電器として共通の注意事項を述べましたが、UC 18 YMLについては直流12 V車載電源からの充電に関して、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

警告

- ① **正しく充電してください。**
 - 直流12 V車載電源以外では使用しないでください。
 - この充電器はマイナスアース車専用です。車載バッテリーのマイナス極が車体に接続されているか確認してください。
- ② **車の運転に十分注意してください。**
 - 車を運転中に充電を行う時は、充電器が不用意に動かないように車内に固定し、充電器に気をとられず運転に集中してください。また充電の有無に関係なく、運転席の足元には充電器、蓄電池を置かないでください。ブレーキペダルの下に入り込んだりコードが足にからまる等、事故の恐れがあります。
- ③ **車を運転中は、充電器、蓄電池を操作しないでください。**
 - 事故の恐れがあります。
- ④ **子供に充電器、蓄電池を触れさせないでください。**
 - 事故の恐れがあります。
- ⑤ **付属の専用コードを使用してください。**
 - 他のコードを使用しますと、異常に発熱して火災・事故の恐れがあります。
- ⑥ **毛布状の座席カバーやフロアマット等の上では充電しないでください。**
 - 異常に発熱し、火災・事故の恐れがあります。
- ⑦ **直射日光の当たらない場所で充電してください。**
 - 火災の恐れがあります。
- ⑧ **充電中は車から離れないでください。**
- ⑨ **交流電源と直流12 V車載電源で同時に充電しないでください。**
 - 充電できないばかりか、火災の恐れがあります。

各部の名称



仕 様

形名	UC 18YML/UC 18YSL共通	UC 18YMLのみ
入力電源	単相交流 50 / 60Hz 共用 電圧 100 V	直流 12 V (12 V車載電源専用)
充電時間	BSL 1430 …約 22 分 (気温 20℃時)	BSL 1430 …約 120 分 (気温 20℃時)
充電電圧	14.4 V	14.4 V
充電電流	7.5 A	1.5 A
コード	2 心ビニールコード	
質量	0.7 kg	
使用温度範囲	0℃～40℃	
冷却	対応 (ファン付き)	非対応
ブザー音	あり	なし

交流電源からの充電方法

⚠ 警告

- 手順 ①、② については、充電器の電源プラグをコンセントにさし込む前に確認してください。

1 電源を確認する

- この充電器の交流電源は100Vです。200V電源に接続すると、充電器が異常に発熱し、焼損します。また、直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。

2 コンセントを確認する

- コンセントががたついたり、電源プラグが抜け落ちてしまうときは、接続しないでください。そのまま使用すると危険です。

3 電源プラグをコンセントにさし込む

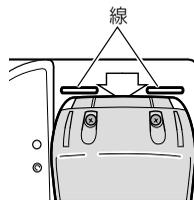
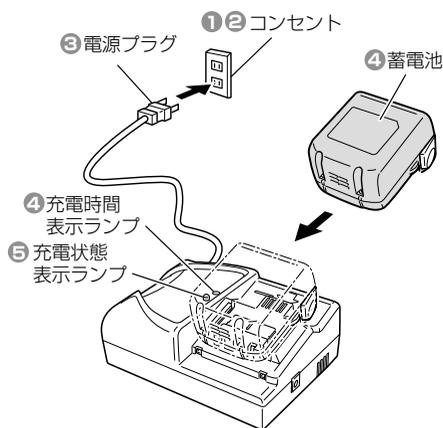
- 充電状態表示ランプが赤の点滅を繰り返します。(P 6「充電ランプの表示について」参照)

4 蓄電池を充電器にさし込む

- 蓄電池を右図に示す線が見えるまでしっかりとさし込んでください。
- 充電を開始すると、充電時間表示ランプが赤/橙/緑のいずれかに連続点灯して、充電完了までの時間をお知らせします。

5 充電が終わったら

- 充電が完了すると、充電状態表示ランプが緑に連続点灯し、ブザーが「ピー」と6秒鳴ってお知らせします。
- 電源プラグをコンセントから抜き、充電器から蓄電池を抜き取ってください。

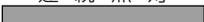


充電時間：約22分

- 注** ● 充電時間は周囲温度や蓄電池の状態により長くなることがあります。

●充電ランプの表示について

充電器には、充電時間の目安を表示する「充電時間表示ランプ」と充電状態を表示する「充電状態表示ランプ」がっています。各ランプの表示内容は以下のようになっています。

ランプ	ランプの表示			表示内容
充電時間 表示ランプ (赤/橙/緑)	充電時間 30分以上	赤点灯	連続点灯 	充電完了まで30分以上
	充電時間 20分	橙点灯	連続点灯 	充電完了まで約20分
	充電時間 5分	緑点灯	連続点灯 	充電完了まで約5分
	高温待機	赤点滅	0.3秒点灯 / 0.3秒消灯 	蓄電池の温度が高くて充電できない。 (温度が下がると自動的に充電を開始します。)
充電状態 表示ランプ (赤/橙/緑)	充電前	赤点滅	0.5秒点灯 / 0.5秒消灯 	電源にさし込んだ状態
	充電完了	緑点灯	連続点灯 	
	充電不可	橙の速い点滅	0.1秒点灯 / 0.1秒消灯 	充電器または蓄電池に異常あり

- 注** ● 橙の速い点滅（0.1秒点灯 / 0.1秒消灯）を繰り返し、ブザーが「ピッピッピ」と約2秒鳴るときは、蓄電池の取付け部または蓄電池の端子部に異物が入っていないか確認し、異物が入っていた場合は取り除いてください。異物が入っていない場合は、充電器または蓄電池の異常と考えられますので、充電器と蓄電池の両方を組にして、お買い求めの販売店にご持参ください。
- 一度充電が完了した後、次の充電まで5分程度休ませてください。同じ充電器を連続して使用すると、充電器が発熱し、故障の原因になります。
 - 工具を使用した直後の蓄電池は熱くなっていますので、蓄電池が少し冷めてから充電します。すぐ充電すると、蓄電池の寿命を短くします。
 - 工具の力が弱くなってきたと感じたら、使い続けるのをやめ、充電します。無理に使い続けると、蓄電池が傷み、寿命を短くします。
 - 正しい充電をしても、蓄電池の使用時間が著しく低下してきたときは、蓄電池の寿命がきたものとお考えいただき、新しい蓄電池と交換してください。寿命のついた蓄電池をそのまま使用していると、蓄電池だけでなく、充電器故障の原因になります。

直流 12 V 車載電源からの充電方法

⚠ 警告

- 手順 ①、② については、充電器のシガーライター接続プラグをシガーライターソケットにさし込む前に確認してください。

1 電源を確認する

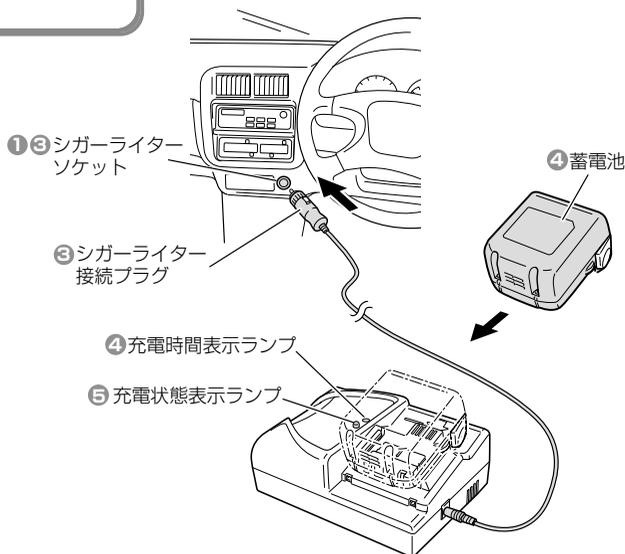
- 24 V 車載電源や他の直流電源、エンジン発電機では使用しないでください。また、延長コードや分岐コードは使用せず、シガーライターソケットに直接接続してください。コードが発熱し、焼損する恐れがあります。

2 車内に充電器を固定する

- 付属のストラップ等を使用して、不用意に充電器が動かないように固定してください。(P 8「警告」参照)

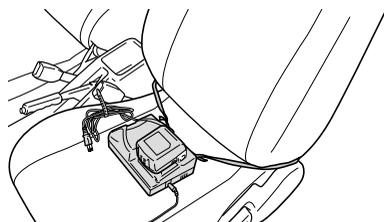
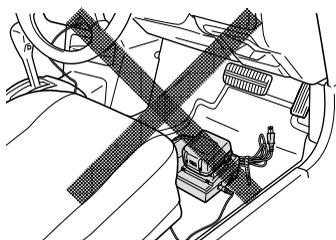
3 シガーライター接続プラグをシガーライターソケットに差し込む

- 充電状態表示ランプが赤の点滅を繰り返します。(P 9「充電ランプの表示について」参照)
- ガタつきがあったり、すぐ抜けてしまう場合は、修理を依頼してください。また、車側に原因があることも考えられますので、自動車販売店等にご相談ください。そのまま使用すると過熱して事故の恐れがあります。



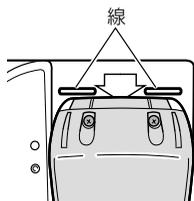
⚠ 警告

- 運転席の足元には充電器、蓄電池を置かないでください。また、車内では充電器が不用意に動かないように固定してください。事故の恐れがあります。



4 蓄電池を充電器にさし込む

- 蓄電池を下図に示す線が見えるまでしっかりとさし込んでください。
- 充電を開始すると、充電時間表示ランプが赤／橙／緑のいずれかに連続点灯して、充電完了までの時間をお知らせします。



充電時間：約120分

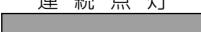
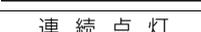
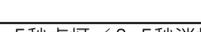
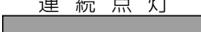
- 注** ● 充電時間は周囲温度や蓄電池の状態により長くなることがあります。

5 充電が終わったら

- 充電が完了すると、充電状態表示ランプが緑に連続点灯してお知らせします。ブザー音はなりません。
- シガーライター接続プラグを抜き、充電器から蓄電池を抜き取ってください。また、充電器・蓄電池を車内に放置しないでください。

●充電ランプの表示について

充電器には、充電時間の目安を表示する「充電時間表示ランプ」と充電状態を表示する「充電状態表示ランプ」がっています。各ランプの表示内容は以下のようになっています。

ランプ	ランプの表示			表示内容
充電時間 表示ランプ (赤/橙/緑)	充電時間 30分以上	赤点灯	連続点灯 	充電完了まで30分以上
	充電時間 20分	橙点灯	連続点灯 	充電完了まで約20分
	充電時間 5分	緑点灯	連続点灯 	充電完了まで約5分
	高温待機	赤点滅	0.3秒点灯/0.3秒消灯 	蓄電池の温度が高くて充電できない。 (温度が下がると自動的に充電を開始します。)
充電状態 表示ランプ (赤/橙/緑)	充電前	赤点滅	0.5秒点灯/0.5秒消灯 	電源にさし込んだ状態
	充電完了	緑点灯	連続点灯 	
	充電不可	橙の速い点滅	0.1秒点灯/0.1秒消灯 	充電器または蓄電池に異常あり
	車載電源不可	橙点灯	連続点灯 	車のバッテリーに異常あり

- 注**
- 橙の速い点滅(0.1秒点灯/0.1秒消灯)を繰り返すときは、蓄電池の取付け部または蓄電池の端子部に異物が入っていないか確認し、異物が入っていた場合は取り除いてください。
異物が入っていない場合は、充電器または蓄電池の異常と考えられますので、充電器と蓄電池の両方を組にして、お買い求めの販売店にご持参ください。
 - 充電状態表示ランプが橙に点灯している時は、車載電源が12Vであるか確認してください。
12Vである場合は、車のバッテリーが弱っており、充電できません。
 - 一度充電が完了した後、次の充電まで5分程度休ませてください。
同じ充電器を連続して使用すると、充電器が発熱し、故障の原因になります。
 - 工具を使用した直後の蓄電池は熱くなっていますので、蓄電池が少し冷めてから充電します。
すぐ充電すると、蓄電池の寿命を短くします。
 - 工具の力が弱くなってきたと感じたら、使い続けるのをやめ、充電します。
無理に使い続けると、蓄電池が傷み、寿命を短くします。
 - 正しい充電をしても、蓄電池の使用時間が著しく低下してきたときは、蓄電池の寿命がきたものとお考えいただき、新しい蓄電池と交換してください。
寿命のきた蓄電池をそのまま使用していると、蓄電池だけでなく、充電器故障の原因になります。

保守・点検

注 意

- 点検・手入れの際は、必ず電源プラグ、シガーライター接続プラグをコンセント、シガーライターソケットから抜いてください。

●各部取付けねじの点検

各部取付けねじでゆるんでいるところがないかどうか定期的に点検してください。もしゆるんでいるところがありましたら、締め直してください。

●各表面のよごれ清掃

充電器の外枠のよごれは乾いたやわらかい布か、または石けん水をつけた布などでふいてください。塩素系溶剤、ガソリン、シンナー、石油、灯油類はプラスチックを溶かす作用をしますので使わないでください。

●作業後の保管

作業後は気温 50℃以下で、お子様の手の届かない乾燥した場所に蓄電池を充電器から抜いて保管してください。

ご修理のときは

この製品は、厳密な精度で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合は、決してご自身で修理をなさらないで買い求めの販売店または日立工機電動工具センターにご依頼ください。

ご不明のときは、下記の全国営業拠点にご相談ください。その他、部品ご入用の場合や取扱い上でお困りの点がありましたら、ご遠慮なくお問い合わせください。

蓄電池はリサイクルへ

コードレス工具に使用の蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源です。蓄電池や製品の廃棄の際は、リサイクルにご協力いただき、最寄りの日立電動工具販売店または日立工機電動工具センターにご持参ください。



お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号(NO.)などを下欄にメモしておかれますと、修理を依頼される時便利です。

お買い上げ日	年 月 日	製造番号(NO.)
販売店 (TEL)		

全国営業拠点

■日立工機電動工具センターへのご用命は、下記の営業拠点にお問い合わせください。

- 北海道支店 TEL (011) 271-4751 (代) 〒060-0003 札幌市中央区北三条西4丁目1番地1 (日本生命札幌ビル)
- 東北支店 TEL (022) 288-8676 (代) 〒984-0002 仙台市若林区卸町東3丁目3番36号
- 東京支店 TEL (03) 5812-6331 (代) 〒110-0016 台東区台東4丁目11番4号 (三井住友銀行御徒町ビル)
- 中部支店 TEL (052) 262-3811 (代) 〒460-0008 名古屋市中区栄3丁目7番13号 (コスモ栄ビル)
- 北陸支店 TEL (076) 263-4311 (代) 〒920-0058 金沢市示野中町1丁目163番
- 関西支店 TEL (06) 4796-8451 (代) 〒530-0001 大阪市北区梅田2丁目6番20号 (スノークリスタル)
- 中国支店 TEL (082) 228-0537 (代) 〒730-0011 広島市中区基町11番13号 (第一生命ビル)
- 四国支店 TEL (087) 863-6761 (代) 〒760-0078 高松市今里町1丁目28番14号
- 九州支店 TEL (092) 621-5772 (代) 〒813-0062 福岡市東区松島4丁目8番5号

「電動工具お客様相談センター」 ☎ 0120-208822 (フリーダイヤル・無料)
※携帯電話からはご利用になれません。 (土・日・祝日を除く 午前9:00～午後5:00)
電動工具ホームページ—<http://www.hitachi-koki.co.jp/powertools/>



〒108-6020 東京都港区港南2丁目15番1号 (品川インターシティA棟)
国内営業本部 TEL (03) 5783-0626 (代)